

2023年5月15日

日立 Astemo 株式会社

日立 Astemo 汽車系統(常熟)で太陽光発電設備を導入



日立 Astemo 汽車系統(常熟)に設置された太陽光パネル

日立 Astemo 株式会社(以下、日立 Astemo)のグループ会社である、日立 Astemo 汽車系統(常熟) 有限公司(以下、日立 Astemo 汽車系統(常熟))は、カーボンニュートラルに向けた取り組みとして、太陽光発電設備を中国の常熟市にある工場に設置し、4月21日から稼働を開始しました。

日立 Astemo は、日立グループの一員として、脱炭素社会をめざした日立の環境長期目標「日立環境イノベーション 2050」に沿って、自社の事業所(ファクトリー・オフィス)での 2030 年度カーボンニュートラル達成に向けて、ファクトリー・オフィスでの CO2 排出量を 2024 年度には 2010 年度比で 50%削減、2027 年度には 80%削減をロードマップとし、取り組みを推進しています。

自動車用イグニッションコイル*を製造する、日立 Astemo 汽車系統(常熟)では、太陽光発電設備を工場に設置してもアセットは自社で持たずに発電量に応じた電力使用料金を支払う自家消費型オフバランス太陽光発電スキームを導入しました。本スキームに沿った、日立 Astemo 汽車系統(常熟)では約 1200KW の発電を開始し、年間の発電容量は約 1,130 MW h となる見込みで、年間約 660 t-CO2 の CO2 排出量削減をめざします。

* 内燃機関の燃焼室内でガソリンと空気の混合気に着火するため、放電し火花を散らす点火プラグへ、必要な高圧電流を流すための部品

日立 Astemo は、パワートレイン&セーフティシステム事業をはじめシャーシ事業、モーターサイクル事業、ソフトウェア事業、アフターマーケット事業から成る戦略的な事業ポートフォリオにより、事業強化と技術革新に

取り組んでいます。「グリーン」、「デジタル」、「イノベーション」を軸とした成長をめざし、排出ガスを低減する高効率な内燃機関システムと電動システムでより良い地球環境に貢献し、自動運転や先進運転支援システム、先進シャシーシステムで安全性・快適性を向上させていきます。このような先進的なモビリティソリューションの提供を通じて、持続可能な社会の実現とともに、お客さまの企業価値の向上に貢献していきます。

■会社概要

日立 Astemo 株式会社

本 社：東京都千代田区大手町二丁目 2 番 1 号 新大手町ビル

事業内容：自動車部品および輸送用ならびに産業用機械器具・システムの開発、製造、販売およびサービス

詳しくは、日立 Astemo のウェブサイト(<https://www.hitachiastemo.com/jp/>)をご覧ください。

以上